技能検定　実技講習会Ｂ

技能検定「金属プレス加工」の会員合格率ＵＰを目指して、昨年に続いて実技講習会をＡ、Ｂ、Ｃと３段階に分けて実施しました。前回　７月２日（火）ポリテクセンター関西にて 実技講習会Ａ「ブランク材の製作」についての講習会を実施しましたが、その第２段階として実技講習会Ｂを、７月２５日（木）と２６日（金）の午前中まで、会場は枚方市にあるパナソニック株式会社の研修施設（プレス機３台）をお借りして実施致しました。前回の講習会Ａにて製作したブランク材を使って実際にプレス機で実技試験の絞り製品を作る課題の講習会です。

受講者は会員企業の１級受検者３名、２級受検者１２名の合計１２名です。２５日は２級１２名に対して午前と午後で６名ずつ講習をしました。２６日ＡＭは１級３名に対しての講習を実施しました。

指導員は会員企業から実技試験に熟知した方、補佐員経験のある方にお願いをして、朝田金属工業様、飯田金属工業様、エスケイケイ様、カサタニ様からご派遣頂きました。元エクセディの方にも指導員をお手伝い頂きました。

２５日、２級の講習会はプレス機１台に２名の受講者が交代しながら指導を受けました。自社の事業所ではなかなか練習時間が取れない方、練習するための環境がない方にとってはとても良い講習になったのではないでしょうか。

２６日、１級の講習会は参加者が３名と少なかったのでプレス機１台に指導員１名、受講者１名のマンツーマン指導が出来ました。大変良い講習になったと思います。

参加者から後に頂いた感想を拝見すると、２級の方ではやや時間が足りないという意見もありました。また、金型の取付け練習を何度かしたかったという意見もありました。

受講した会員の皆様は是非合格されることを望んでおります。